

# 平成16年度学校経営計画表

## 1 学校の現況

|      |      |     |          |    |      |    |       |        |                |       |       |     |        |   |   |    |
|------|------|-----|----------|----|------|----|-------|--------|----------------|-------|-------|-----|--------|---|---|----|
| 学校番号 | 7    | 学校名 | 県立多賀高等学校 |    |      |    | 課程    | 全日制普通科 |                | 学校長名  | 久下沼満男 |     |        |   |   |    |
| 教頭名  | 根本 聡 |     |          |    |      |    |       |        | 事務(室)長名        | 山内 律子 |       |     |        |   |   |    |
| 教職員数 | 教諭   | 47  | 養護教諭     | 1  | 常勤講師 | 3  | 非常勤講師 | 2      | 実習教諭、実習講師、実習助手 | 1     | 事務職員  | 3   | 技術職員等  | 2 | 計 | 59 |
| 生徒数  | 小学科  |     | 1年       |    | 2年   |    | 3年    |        | 4年             |       | 合計    |     | 合計クラス数 |   |   |    |
|      |      |     | 男        | 女  | 男    | 女  | 男     | 女      | 男              | 女     | 男     | 女   | 22     |   |   |    |
|      | 普通科  |     | 186      | 98 | 176  | 96 | 200   | 87     |                |       | 562   | 281 |        |   |   |    |
| 科    |      |     |          |    |      |    |       |        |                |       |       |     |        |   |   |    |
| 科    |      |     |          |    |      |    |       |        |                |       |       |     |        |   |   |    |

## 2 目指す学校像

・教育基本法、学校教育法及び本県教育の目標を踏まえ、創立50有余年に及ぶ歴史と伝統を守り、師弟同行・文武不岐を校是として、校訓である「最善を尽くして、颯爽たれ」の精神を徹底させ、心身ともに調和のとれた人格の形成を図ると共に地域社会に期待される学校づくりを目指す。

## 3 現状分析と課題（数量的な分析を含む。）

| 項目   | 現状分析  | 課題   |
|------|---|--|
| 学習指導 | <ul style="list-style-type: none"> <li>綿密な年間指導計画による実態に合った授業の展開が不十分で、わかる授業、楽しい授業の展開が求められる。</li> <li>「高天連携事業」と「進学向上プログラム」を活用し、学力の向上と進学向上を図り、主体的な進路実現のために面接指導の充実が求められる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>年間指導計画表の充実。わかる、楽しい授業と平常点を加味した評価の工夫。</li> <li>きめ細かな職業指導と生徒の能力・適性に応じた進路指導を進める。3者面談を含む2者面談5回と推薦入試受験者に模擬面接10回を実施する。インターシップ、ガイダンスの充実を図る。</li> <li>年7回の全体集会時の容儀指導と日常の継続指導、並びにPTAと合同の全職員による一斉登校指導を6回実施する。</li> <li>部活動への加入促進、顧問や選手の研修等により技術・意識の高揚を図る。</li> </ul> |
| 進路指導 |   |  |
| 生徒指導 | <ul style="list-style-type: none"> <li>「あいさつ」や容儀が改善してきた。制服の着用等の指導の徹底が求められる。</li> </ul>  |  |
| 特別活動 | <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒会活動は比較的活発だが、部活動の加入率や活動状況に活性化が求められる。</li> </ul>   |  |

## 4 中期的目標

|   |   |
|---|---|
| 1 | 普通の授業を大切に生徒の特性に合った授業を展開し、自主的な学習による基礎力の養成と発展的な応用力の養成に努める。  |
| 2 | 生徒の実態や特性を踏まえた教育課程の編成に努め、教科指導や面接指導等を充実させて進路希望の達成を図る。       |
| 3 | 家庭との連携のもと、授業・学校行事・HR活動において心の教育に努め、人権・規範意識の養成に努める。         |
| 4 | 生徒会活動・部活動・学校行事・HR活動の振興を図り、教師と生徒との望ましい人間関係を構築して、人間力の養成を図る。 |

## 5 年次ごとの重点目標

| 年次  | 重点目標   | 具体的目標  | 達成状況 |
|-----|--|--|------|
| 1年次 | <ul style="list-style-type: none"> <li>個々の生徒に合った指導法及び学習内容を展開し主体的に学ぶ意欲を養成する。</li> <li>日常生活に即した規範意識、人権意識の涵養に努める。</li> <li>部活動への加入促進と活動の振興を図る。</li> <li>3年計画に基づく進路指導を推進する。</li> </ul>                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>習熟度に即した指導法を工夫し、個別指導とグループ指導を交えた指導によりわかる授業を展開し、学ぶ楽しさを感じさせ自ら学ぶ意欲を引き出す。</li> <li>登下校指導、容儀指導の徹底と人権教育を含めた「心の教育」に係る講演会を実施し、規範・人権意識の涵養を図る。</li> <li>部活動紹介の方法の工夫、並びに部員及び顧問向けの研修会を開催し、普段の心構えから技量の向上まで充実を図る。</li> <li>普通の授業の充実と課外指導、並びに面談及びガイダンスの充実を図り、卒業後の進路に係る意識付けと実力の養成</li> </ul>              |      |
| 2年次 | <ul style="list-style-type: none"> <li>個々の生徒の特性に即した学習指導法を創意工夫し、基礎力・応用力の養成を図る。</li> <li>生徒会等を中心に生徒の主体的な活動による規範・人権意識の高揚を図る。</li> <li>部活動の振興により心身共に健全な育成を図る。</li> <li>3年間の進路指導の推進と点検及び修正の継続に努める。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>基礎力養成を目指す「基礎力課外」による個別指導と応用力の養成を目指す授業により、学ぶ楽しさを感じさせて自ら学ぶ意欲を引き出す。</li> <li>生徒会が中心になり「あいさつ」運動と環境美化活動を展開し、また人権教育を含めた「心の教育」に係る講演会を実施して、規範・人権意識の涵養を図る。</li> <li>特活部を主体に顧問間の情報交換を密に、部員及び顧問の研修会を開催して、心構えから技量の向上まで充実を図る。</li> <li>授業の充実と課外指導、並びに面談及びガイダンスの点検と見直しを進め、目指す進路に適う学力の養成を図る。</li> </ul> |      |
| 3年次 | <ul style="list-style-type: none"> <li>学習指導の創意工夫と主体的な学習による基礎力の定着と応用力の向上を図る。</li> <li>日常生活における規範・人権意識の涵養と実践に努める。</li> <li>部活動の振興により心身共に健全な育成を図る。</li> <li>3年間の進路指導の推進と継続的な点検及び修正に努める。</li> </ul>          | <ul style="list-style-type: none"> <li>基礎力養成を目指す課外による個別指導とグループ指導を中心に応用力の向上を目指す授業を展開して、主体的な学習により各自の進路に適う学力の養成を図る。</li> <li>あいさつ運動や環境美化等、身近な活動を展開し、人権教育を含めた「心の教育」に係る講演会や奉仕活動を実施する。</li> <li>顧問、部員間の情報交換を密に切磋琢磨を図り、日常生活の充実と技量向上により数部の県大会上位入賞を目指す。</li> <li>授業の充実と課外指導、並びに面談及びガイダンスのたゆまぬ充実と見直しを進め、目指す進路に適う学力の養成を図る。</li> </ul>     |      |